

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	青森環状野内線橋梁補修（荒川橋）工事		
受注者名	株式会社 澤田建設		
工事場所	青森市大字荒川 地内	請負金額	66,088,000円
工期	令和元年7月9日～令和2年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和2年3月25日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	木村 篤	優良技術者表彰	総括監督員 瀧田 洋一
工事内容	支承交換工1式、縦型緩衝ピン設置工1式 縁端拡幅工1式	主任監督員	工藤 健一郎
		監督員	工藤 智也

推薦理由

本工事は、青森市大字荒川地内の青森環状野内線に架かる荒川橋の補修・補強工事であり、A2橋台の支承交換、縦型緩衝ピン設置及び橋座縁端拡幅を主とする工事である。本施工箇所は近隣に荒川中学校があり、生徒の登下校時の安全管理には特に注意する必要があるほか、桁をジャッキアップしての支承交換作業があり、細心の施工管理が必要となる工事である。

橋座縁端拡幅コンクリートの施工にあたり、打設厚25cm、打設延長約23mであることから、脱型後のひび割れを防止するために「高性能AE減水剤マスターグレンウム800S（国交省NETIS登録）」を使用し、品質確保に努めたほか、支承交換時の地震等による不測の事態を低減するために、作業員を増員してジャッキアップ期間を短縮、更に荒川中学校の生徒に対する安全対策として、施工時の交通誘導員を任意で配置するなど、立入禁止措置を徹底したことにより、事故等もなく工期内で品質の高い施工を行ったことは他の模範となる工事であり、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【完成】



【高性能AE減水剤配合での生コン打設】



【油液処理BOXの配置】



【交通誘導員の適正配置】



【現場PCによる荒川上流水位確認】



【生活道路の穴埋め補修】



受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。

受賞に当たり、ご指導賜りました監督職員をはじめ関係各位の皆様様に心より感謝と御礼申し上げます。

この受賞を励みに優れた施工管理、高い品質管理、無事故を目指す安全管理、地域社会への貢献を目標に更に努力して参りますので今後ともご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役
工藤 一也主任技術者
木村 篤

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道103号橋梁補修（八甲田大橋）工事		
受注者名	株式会社 鹿内組		
工事場所	青森市奥野一丁目地内	請負金額	65,681,000円
工期	令和元年7月6日～令和2年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和2年3月24日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	相坂 智彦	優良技術者表彰	総括監督員 瀧田 洋一
工事内容	落橋防止装置製作・設置工1式、 鋼製縁端拡幅工1式、下部工補修工1式、 現場塗装工1式	主任監督員	工藤 健一郎
		監督員	駒井 昭仁

推薦理由

本工事は、青森市奥野一丁目の国道103号に架かる八甲田大橋の耐震補強工事であり、P2橋脚の縁端拡幅装置及びP2、3橋脚の落橋防止装置の設置を主とする工事である。本施工箇所は青い森鉄道に隣接し、旅客・貨物列車が往来するため、作業中の接触、飛来落下等の事故に十分注意する必要がある。また、踏切も隣接しており、学生や通勤者の朝夕の往来だけでなく、近隣住民の生活路となっている為、安全確保には十分留意する必要があることや、足場設置はお盆夜間時の列車大型間合い期間に限られた施工となり、同じ間合いを利用して実施される青い森鉄道の電気・通信工事との調整も必要となるなど、安全管理、工程管理が非常に難しい工事である。

このような制約条件の中、列車大型間合い（夜間き電停止）2日間で足場設置を完了させたほか、工事管理者、列車見張員、交通誘導員の配置・連携による安全管理の徹底、落橋防止装置の製作にあたり3Dスキャナーを利用することで、削孔穴とアンカー孔のズレを未然に防止するなど、事故等もなく工期内で工事を完成させたことは他の模範となる工事であり、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

完成



着工前



列車大型間合い（夜間き電停止）による足場架設

始業前ミーティング状況



枠組足場設置状況



3Dスキャナー使用状況



吊足場設置状況



板張防護設置状況



受賞コメント

この度は、東青地域県民局地域整備部長賞をいただき、誠に有難うございます。これも地域整備部ご担当職員様および青い森鉄道の担当者様のご指導の賜物と感謝申し上げます。

本工事は青い森鉄道営業線近接での工事であり、安全・工程管理が難しい状況下での施工でしたが、工期内に無事故でできたことを評価していただいたものと大変うれしく思います。

これからもこの賞に恥じないよう、社員一同、無事故・無災害、周辺環境への配慮、品質の向上により一層努めてまいります。

今後とも関係各位の皆様にはご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
鹿内 雄二主任技術者
相坂 智彦

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	小湊港改修（統合補助）船揚場（改良）工事		
受注者名	株式会社 細川産業		
工事場所	東津軽郡平内町大字東滝地内	請負金額	48,632,400円
工期	平成31年3月1日～令和元年9月30日	成績評定点	84点
完成年月日	令和元年9月19日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	大澤 啓史	優良技術者表彰	総括監督員 堀木 賢一
工事内容	施工延長 L=36.5m 基礎工 N=1式 被覆工 N=1式	主任監督員	櫻庭 嗣大
		監督員	久野 能孝

推薦理由

本工事は小湊港間木地区における係留施設の老朽化及び漁船の大型化に対し利便性の向上を図るため、現況の船揚場改良とあわせて行う離岸堤の移設工事である。

地元漁協漁船の協力により航路の再確認を行い、作業船を曳航する引船のGPSに航跡を入力し、ほたて養殖網等の漁具を破損しないよう航路確保の工夫を行った。また、漁船航行への安全配慮のため、工事説明を行い航行注意を周知するとともに、間違えて施工箇所を航行しないよう施工場所に赤旗付きの目印竹を設置し、地元調整や周辺環境への配慮に努めた。

更に、港内での天気、風向、風速及び波高のピンポイント予報システムを導入し、天気予報と当該予測を併用することで、気象・海象情報の把握を徹底した。また、ハンディ風速計により作業場所における風速を測定し、作業中止の目安にすることにより安全な避難体制を構築し、工事の安全管理を徹底した。

以上のように、地元調整等の社会的条件を克服し、かつ工事の安全管理に最大限努め、他の模範となると認められることから、優良工事として推薦するものである。

工事写真等



【着工前写真】



【地元漁協漁船の調整】



【地元漁船航行への安全配慮】



【ブロック製作】



【完成写真】



【ピンポイント予報システム】



【ハンディ風速計】

受賞コメント

この度は青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

この賞の受賞にあたり、ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力いただきました関係者の皆様に深く感謝と御礼を申し上げます。

今後ともこの受賞を励みとし、安全を第一に更なる技術の向上と地域社会の発展に貢献できますよう一層努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役
細川 英邦



主任技術者
大澤 啓史

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	石川百田線橋梁補修（御幸橋）工事		
受注者名	丸勘建設 株式会社		
工事場所	弘前市	請負金額	39,139,200円
工期	平成30年10月4日～令和元年5月31日	成績評定点	84点
完成年月日	令和元年5月20日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
工事内容	伸縮継手工（交換）N=1式（L=31.8m） 落橋防止装置工 N=1式（5組）	総括監督員	田中 秀樹
		主任監督員	成田 秀吉
		監督員	工藤 寛之

推薦理由

本工事は、既設橋梁において伸縮継手交換・落橋防止装置を設置する工事である。
伸縮継手交換時での超速硬コンクリートの施工にあたり、従来現場配合を容量計算で行っていたが、各材料を移動式プラント内コンピュータ制御ロードセルで個別に重量計算後二軸強制方式にて混合し、吐き出しをベルトコンベヤーを使用して行うことにより、材料分離を防ぎ、安定した品質の確保を図った。また、上部工ブラケットの製作にあたり、3Dスキャンによる設置桁部の正確な実寸検測を行い、ブラケット製作の精度を高めることにより確実な上部工取付が図られた。
なお、通行車両の確保を図りながらの施工であったが、見通しの悪い現場において、ソーラー式電光掲示板及び止まる君を併用して設置することにより通行車両へ視認性の向上を図るとともに、作業員の安全確保にも努めていたものである。
以上のように、「確実な品質管理、技術提案による施工精度の確保、工事の安全確保の取り組み等に特に顕著な成果をあげたもの」として他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



【 落橋防止装置工 】

【 完成 】



【 移動式プラント利用状況 】

【 重量計算画面 】



【 3Dスキャン実施状況 】

【 スキャンデータ取り込み 】



【 ソーラー式電光掲示板及び止まる君設置状況 】

受賞コメント

この度は栄えある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、心よりお礼申し上げます。

本工事は既設主桁・橋台に落橋防止装置を設置する工事であり、高い精度と施工の確実性を求められる工事でありましたが、適切にご指示、ご指導をいただいた監督職員の皆様、また工事に携わっていただいた関係者の方々のおかげで工事を完成出来た事に感謝申し上げます。

今後も今回の受賞を励みとし、弊社のスローガンである「信頼と実績を未来へ向けて」をモットーに、高品質な製品を提供できる様、更なる技術力向上に向け、精進して参ります。



代表取締役
一戸 利光

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	南大鰐沢総合流域防災砂防工事		
受注者名	株式会社 福原組		
工事場所	南津軽郡大鰐町大字唐牛地内	請負金額	55,716,000円
工期	平成31年3月27日～令和元年10月31日	成績評定点	83点
完成年月日	令和元年10月25日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	若松 和寿	優良技術者表彰	総括監督員 伊東 隆
工事内容	垂直壁工V=533m3 側壁工N=1式	主任監督員	三橋 八州男
		監督員	木村 賢吾

推薦理由

本工事は、南津軽郡大鰐町大字唐牛地内の南大鰐沢土石流危険渓流において、人家、避難場所施設、国道および町道等の土石流被災を防ぐための砂防堰堤(垂直壁・側壁)を施工したものである。
 当該工事では、垂直壁施工に際し、最大直高7.5m・最小天端幅1.8mの高所・狭小となる残存型枠内での作業が必要となったことから、より安全に作業を行うため、受注者が独自に足場工を設置することにより、事故の防止に努めたものである。
 また、土石流危険渓流内での工事であり、常に土石流を警戒する必要があるため、現場内に雨量観測装置を設置し、降雨時は随時雨量を確認しながら作業の中断・継続を判断するなど、安全対策に力を入れた工事であり、これらの対策により、工期を通じて事故の発生が無かった。
 以上のように、「工事の安全管理への取り組みに特に顕著な成果をあげたもの」として他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

完成写真



垂直壁工
左岸完成写真及び
右岸足場設置状況



垂直壁：足場設置状況



垂直壁：施工状況



雨量観測装置設置状況



受賞コメント

この度は、中南地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。本工事において担当しご指導いただきました監督職員の皆様、並びに地域住民の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

今後もこの受賞を励みとし、より一層品質・安全の向上に努め、地域社会の発展に貢献できるよう努力を重ねてまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
福原 順三



主任技術者
若松 和寿

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	八戸環状線道路改良工事		
受注者名	穂積建設工業 株式会社		
工事場所	八戸市大字尻内町地内	請負金額	100,947,600円
工期	平成31年3月19日～令和元年9月30日	成績評定点	86点
完成年月日	令和元年9月27日	推薦公所	三八地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	石倉 誉志	優良技術者表彰	総括監督員 鈴木 孝
工事内容	施工延長L=167.9m 道路改良 N=1式	主任監督員	相馬 基
		監督員	嵯峨 幸雄

推薦理由

本工事は、主要道路八戸環状線3・3・8白銀市川環状線の道路改築事業の一環として、尻内町地内において道路改良（主な工種：道路土工、地盤改良工、擁壁工）を行ったものである。

当該工事は同地内の複数工事と関連しており、盛土材の受入や補強土壁の作業調整を図る必要があることや施工区間の一部にNEXCO東日本の自動車専用道路用地が含まれ、関係者との工程調整に配慮を要するものであった。施工においては、路体盛土施工前に試験盛土を実施して、作業の標準化と見える化を行い品質確保を図った。安全面においては、重機に接近警報装置を採用して重機災害防止に努め、高所作業となる補強土壁工では特製の転落防止柵を設置する等の工夫で安全管理を行った。さらに総合的な熱中症対策を立案実行し、現場に不測の事態に対応するためAEDを常備し、また安全教育訓練に普通救命講習を取り入れる等、救命対応にも尽力した。

また、当該工事は上記地内の道路改築工事において、関連工事の工事連絡協議会会長を務め、事業に係る工程調整と安全管理に積極的に取り組んだ。以上のことから、他の模範となるものとして青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は三八地域整備部長表彰を賜りまして誠にありがとうございます。

ご指導、ご尽力いただきました監督職員の皆様、並びに関係各位の皆様には深く感謝申し上げます。

今後もこの受賞を励みとしまして、技術力の向上に努め、弊社の理念である「皆様に喜んでもらえる良い仕事を」目指してまいります。



代表取締役社長
石亀 順大



主任技術者
石倉 誉志

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	八戸三沢線橋梁補修（尻内橋）工事		
受注者名	株式会社 石上建設		
工事場所	八戸市大字尻内町地内	請負金額	64,059,612円
工期	平成31年3月31日～令和元年12月20日	成績評定点	85点
完成年月日	令和元年11月29日	推薦公所	三八地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	溝口 慎吾	優良技術者表彰	総括監督員 鈴木 孝
工事内容	橋梁保全工事 N=1式 現場塗装工 N=1式	主任監督員	長瀬 雄二
		監督員	一山 智弘

推薦理由

当該工事は、八戸三沢線「尻内橋」のP6-P7間（7径間）の橋梁補修を実施したものである。仮設置時に吊足場をシート張防護で覆う密閉空間での作業となることから、送風機・換気扇・換気口を設置し、有機溶剤の揮発性物質による中毒対策を行った。現場においては、塗装作業前に塗装リスクアセスメント実施レポートを用いた安全教育、吊足場内からの避難訓練の実施、非常口（タラップ）の設置等を行い、作業員の安全意識向上に努めた。また、塗膜除去・現場塗装の作業が夏期になることから、熱中症対策として圧縮空気を使う個人冷却器（クーレット）を各自に着用させ、体温上昇の抑制を行った。

以上により、「工事の安全管理に特に顕著な成果をあげたもの」として他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成



換気扇（場内換気用）



塗装リスクアセスメント実施レポート



避難訓練



非常口タラップ



個人冷却器装着



個人冷却器装着

受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様と、工事関係各位のご協力によるものとして深く感謝申し上げます。

この受賞を励みとし、今後も更なる技術の研鑽に努め、拘りぬいた一流の仕事を通じ、信頼される企業となるよう、全社一丸となり地域社会の進歩発展に貢献できるよう邁進して参りますので、今後とも関係各位の一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
岩淵 仁主任技術者
溝口 慎吾

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	3・3・8白銀市川環状線道路改築（橋梁）工事		
受注者名	株式会社 田名部組		
工事場所	八戸市大字尻内町地内	請負金額	471,327,000円
工期	平成30年9月22日～令和2年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和2年3月24日	推薦公所	三八地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	大久保 正人	優良技術者表彰	総括監督員 鈴木 孝
工事内容	施工数量 RC橋脚工1基 仮設工1式	主任監督員	相馬 基
		監督員	山崎 聖太

推薦理由

本路線は通過交通を分散させることにより渋滞緩和を役割を果たすとともに重要港湾八戸港、高速道路IC、東北新幹線八戸駅などの交通拠点、八戸市民病院、八戸赤十字病院などの医療施設、八戸北インター工業団地、桔梗野工業団地などの工業地区を連絡する八戸の大動脈である。本工事は延長L=1,340kmのうち橋梁（L=280m）のP1橋脚を整備したものである。

近隣に八戸日赤病院や住宅地が立地していることから、周辺環境への影響が懸念されていた。また、床掘りした結果、想定より硬い岩が確認され、工程の大幅な遅れが生ずる恐れがあった。そのため騒音、振動に配慮し、鋼矢板圧入時には自主的に低振動型圧入機を使用するなど周辺宅地への影響を低減した。また、使用材料の変更や、埋設型切梁の提案等により工期の短縮を図った。

以上のように、品質出来栄えが優れ、社会的条件を克服と工程管理、生産性向上に向けた取り組みが優秀であったため、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



厳しい施工条件を克服し、工事が完成

受賞コメント

このたび、県土整備部優良工事表彰の受賞にあたり、まずは関係各位のご指導に厚く御礼申し上げます。「人と地域社会のために」を理念に掲げ日々地域貢献に邁進しております弊社にとりまして、今回の表彰はさらなる精進に繋がる大きな励みになるばかりではなく、担当者のみならず全社員の更なる技術力向上を生み出すものと深く感謝申し上げます。

これからも技術の研鑽を怠る事なく、品質向上と顧客満足の追及、地域貢献に力を尽して参りますので、関係各位の一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長執行役員
田名部 智之監理技術者
大久保 正人

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	三八地域県民局管内橋梁維持工事		
受注者名	寺下建設 株式会社		
工事場所	八戸市外地内	請負金額	63,866,000円
工期	平成31年4月1日～令和2年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和2年3月19日	推薦公所	三八地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	田村 浩文	優良技術者表彰	総括監督員 鈴木 孝
工事内容	施工数量 N=237橋 橋梁点検工 1式 橋梁清掃工 1式 橋梁維持工 1式 小規模補修工 1式	主任監督員	長瀬 雄二
		監督員	佐藤 真保

推薦理由

当該工事は、「青森県橋梁アセットマネジメント運営マニュアル(平成29年3月)」に基づき、三八地域県民局管内の橋梁(237橋)について、日常管理により橋梁の劣化・損傷を促進させる要因の早期除去として清掃・維持工事の実施や交通安全性の確保等を目的とした緊急措置を実施するものである。また、あらかじめ予定されていた橋梁の補修工事のみでなく、日常点検等で新たに確認された変状のある橋梁に対して、状況に応じた緊急措置や補修工事を実施する必要がある等、迅速性や専門的な知識が求められる高度な工事である。

このような中、237橋の橋梁の点検結果等のとりまとめ後に発注者へ報告、補修工事に着手するまで2カ月程度要していたが、独自の報告書作成システムを開発したことで、上記の作業を1カ月程度でとりまとめ可能となり、補修工事の着手を早めることができた。

以上のように、青森県が進める「橋梁長寿命化」の取り組みに対し、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」として、他の模範と認められる工事であることから、青森県県土整備部優良工事として推薦するものである。

工事写真等



読み込み画面

報告書作成システム

入力画面

伸縮装置の補修(羽井内橋)



熱中症対策

既設高欄に中棧の設置

社会貢献(八食センター通り清掃ボランティア)

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。ごぞいます。

御指導頂きました監督職員の皆様をはじめ、工事関係者各位の御協力に心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、青森県が進める「橋梁長寿命化」に係る工事であり、地域にとっての重要なインフラ整備であるという認識のもとで取り組んで参りました。

今後は、今回の受賞を励みとし、品質と技術力の向上を目指して、地域社会の発展に貢献できるよう努力して参ります。



代表取締役
寺下 一之



主任技術者
田村 浩文

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道101号橋梁補修（田野沢跨線橋）工事		
受注者名	株式会社 藤田建設工業所		
工事場所	西津軽郡深浦町大字田野沢 地内	請負金額	37,466,000円
工期	令和元年9月25日～令和2年3月25日	成績評定点	83点
完成年月日	令和2年3月24日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	石岡 行夫	優良技術者表彰	総括監督員 今井 隆
工事内容	施工延長L=100.4m 橋面防水工A=336.2m ² 、歩道舗装工A=319.2m ² 、 伸縮継手工L=39.7m	主任監督員	神 宏樹
		監督員	丸井 孝幸

推薦理由

本工事は、JR五能線の上空に架橋されている国道101号田野沢跨線橋の橋梁補修工事である。当該橋梁は、2007年10月に田野沢バイパスとして開通したものであるが、沿岸地域にあり塩害等による劣化が見られたため、当該車道部及び歩道部の排水性の向上と歩道部床版防水の施工並びに伸縮装置取替工事を行った。

当該橋梁はバイパス区間ではあるが緩やかなカーブと縦断勾配があり、車両の走行速度に対し視認性があまりよくないことから、施工時の安全対策等に課題があったが、以下説明資料に示す通行車両安全対策に積極的に取り組み、円滑に工事を進め工事を無事完成させた。

以上のように、「工事の安全管理への取り組みに特に顕著な成果を上げたものに」として他の模範となる工事と認められることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

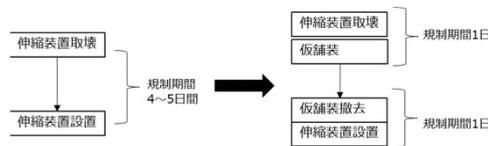
①夜間照明の充実による注意喚起



②規制期間短縮の工夫



③規制区割による安全確保



受賞コメント

この度は、地域整備部長表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。この栄誉は、ご指導いただいた監督職員の皆様やご協力いただいた関係各位の皆様のおかげだと思っております。心からの感謝とお礼を申し上げます。

本工事は、伸縮装置取替工において、交通規制を行うに際し、視認性の向上をすることによる、第三者交通災害の防止を重点に施工を進めてまいりました。

今後ともこの表彰を励みとして、施工品質の更なる向上と安全管理の徹底を行い、地域社会に貢献できるよう努力して参りたいと思っております。



代表取締役
藤田 亮一



監理技術者
石岡 行夫

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道339号橋梁補修(花菖蒲橋)工事		
受注者名	島村産業 株式会社		
工事場所	五所川原市大字姥苅地内	請負金額	114,928,000円
工期	平成31年4月10日～令和2年3月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和2年3月25日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	田村 之博	優良技術者表彰	総括監督員 城前 俊浩
工事内容	施工数量 N=1基 (P2橋脚) 橋脚巻立て工 1式 伸縮装置補修 1式	主任監督員	成田 真治
		監督員	海老名 健正

推薦理由

本工事は、一級河川十川を渡河する国道339号の花菖蒲橋における耐震補強工事を実施したものである。当該工事は、河川一時占用許可による工期的な制約があり、短期間かつ冬期の厳しい条件での施工であった。受注者は、PC鋼材・鉄筋への防錆剤の塗布、ダクトヒーターによる養生、バキュームブラスト工法での施工及びコアボーリングによるコンクリート削孔等、積極的に多数の提案を行い品質管理の徹底と工期短縮に努め、工事評定において優秀な成績を収めた。以上のように、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」として、他の模範となる工事と認められることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

○防錆剤(ハイサビラズ)塗布(品質管理)



防錆剤



防錆剤塗布状況(鋼材)



防錆剤塗布状況(鉄筋)



完成

○バキュームブラスト工法での施工(工期の短縮)



下地処理工期比較

工事内容	数量	作業日数														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
チッピング工法	施工面積 325.0m ²	[Progress bar showing 14 days]														
	24.0m ² /日当たり	[Progress bar showing 14 days]														
	13.54日≒14日	[Progress bar showing 14 days]														
バキュームブラスト工法	施工面積 325.0m ²	[Progress bar showing 4 days]														
	100.0m ² /日当たり	[Progress bar showing 4 days]														
	3.25日≒4日	[Progress bar showing 4 days]														

受賞コメント

この度は、西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。本工事施工にあたりご指導いただいた監督職員の皆様、並びにご協力頂いた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

弊社では、安全施工を第一に品質及び環境に配慮した、もの造りを柱に社員一人一人の資質の向上に努めております。

この受賞を励みに社員一同、より一層の精進をしておりますので今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
島村 啓子



監理技術者
田村 之博

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	三沢十和田線交通安全施設整備工事		
受注者名	有限会社 中村建設		
工事場所	青森県三沢市本町二丁目地内	請負金額	91,577,000円
工期	平成31年2月20日～令和2年3月25日	成績評定点	87点
完成年月日	令和2年3月23日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	山口 豊	優良技術者表彰	総括監督員 榊 明彦
工事内容	施工延長 L=375.0m 歩道工 N=1式 車道舗装工 N=1式	主任監督員	鎌田 賢一
		監督員	瀬川 文彦

推薦理由

本工事は、三沢駅周辺の複合施設やバスターミナル整備事業と併せて、交差点及び歩道等の整備を行う工事である。当該工事箇所は、三沢駅、郵便局・給油所・観光施設・法人団体等が立地しており、近隣には三沢商業高校と古間木小学校があり通学路となっているため多数の学生が駅周辺のバスを利用していた。加えて同時期に多数の隣接工事が実施され、多大な時間と労力を要する極めて厳しい施工環境にあった。そのため、観光施設利用者やバス利用者の安全を確保したうえでの作業が必要となり、周辺道路の交通規制(通行止め)、夜間施工、仮歩道の設置、近隣施設・住民への密な広報活動を行った。また、振動対策や粉じん対策など駅周辺の環境対策を実施するなど、困難な施工環境を克服して円滑に工事を完遂した。インターンシップによる現場見学会への協力や道路清掃活動、その他工事中に発生した様々な事案に対して積極的に対応していることから青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【完成写真】



【バスを利用する学生】



【多数の隣接工事】



【仮舗装を行い歩行者の安全を確保】



【舗装の新技术 応力緩和層】



受賞コメント

この度は、栄えある上北地域県民局地域整備部長表彰を賜りまして誠に有難うございます。

本工事においてご指導いただきました監督職員の皆様、並びにご協力頂いた関係者の皆様には心より深く感謝申し上げます。

厳しい施工条件ではありましたが、今回の受賞を励みに、これからも安全管理の徹底と、更なる品質・技術力の向上に努め、地域の発展に貢献して参りたいと思いますので、今後ともご指導・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
中村 陽平主任技術者
山口 豊

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道279号道路改良(南BP)工事		
受注者名	田中建設工業 株式会社		
工事場所	上北郡横浜町字百目木地内	請負金額	98,647,200円
工期	平成30年10月2日~令和元年7月31日	成績評定点	86点
完成年月日	令和元年7月24日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	田中 直人	優良技術者表彰	総括監督員 内海 達也
工事内容	施工延長 L=140m 道路土工 N=1式 地盤改良工 N=1式 外	主任監督員	小川 たける
		監督員	戸来 啓

推薦理由

本工事は、下北・南部・青森地方生活圏の地域間連携強化、下北地方の産業等の発展を支援する下北半島縦貫道路の横浜南バ11°入工区において、路体盛土の施工を主とした道路改良工事である。
 当該工事区間の周辺では、同時期に数社が隣接して工事しており、各社の進捗状況と調整しながら作業を進めていたことから、受注者同士の密な連携と工期短縮を意識しつつ安全に工事を進める必要があった。
 そのような状況において本工事では、ICT建機を使用したマシンコントロールによる施工を行ったほか、TS(トラスティション)を用いた盛土の締固め管理やUAV(ドローン)を活用した施工管理(写真測量)を行うなど、ICT技術を多面的に活用して品質・施工性の向上を図り、工事の効率化・省力化を実現した。併せて、現場周辺の町道における清掃活動や騒音測定器を用いて工事車両の運行管理を行うなど、積極的な地域貢献活動を実施した。このような取り組みの結果、本工事及び隣接する工事において、周辺住民からの苦情もなく、安全かつ円滑に工事進捗が図れたところである。また、この工事は、青森県建設技術センターの現場見学会会場として協力したほか、主任技術者本人によるICT関連セミナー等への講師としての参画など、県内建設業におけるICT技術普及に大きく貢献した。以上のことから、「工事に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」として他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力頂いた関係各位の皆様には心より感謝申し上げます。
 本工事はICT施工をはじめ、ICT関連技術を業務全般に利活用し、効率化と省力化、品質の向上が実現できました。またこれにより、「従来までの働き方は確実に変えられる」という実感を得ることができました。今後もこうした業界の課題に取り組み、地域社会の発展に貢献できるよう努力して参ります。
 関係各位の皆様には、今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長
田中 進



主任技術者
田中 直人

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

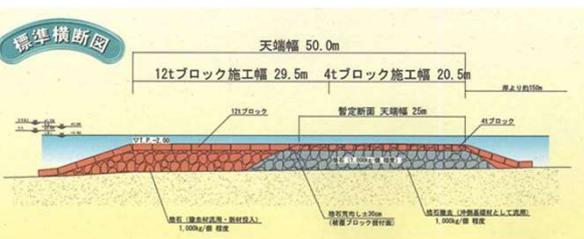
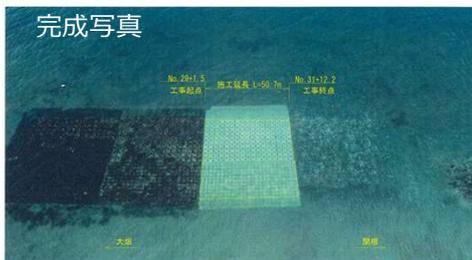
工事の概要

工事名	烏沢海岸侵食対策工事		
受注者名	磯沼建設(株)		
工事場所	むつ市大字烏沢地内	請負金額	105,904,800円
工期	平成31年2月19日～令和元年10月31日	成績評定点	85点
完成年月日	令和元年9月20日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	田中 潔利	優良技術者表彰	総括監督員 本間 康弘
工事内容	人工リーフ工 L=50.7m、海岸コンクリートブロック製作 (4t型) N=339個	主任監督員	櫻川 智之
		監督員	戸沼 大

推薦理由

本工事は、25mの暫定天端幅となっていた人工リーフを沖合に25m拡張するもので、施工区域周辺には水産資源が豊富なため、施工前に地元漁協立会いのもとウニ・アビを施工区域外へ移植し、水産資源の保護に努めたほか、水産資源への影響を最小限に留めるために、使用する捨石について、原石山にて洗浄を行い泥を落とした捨石を使用するなど積極的に環境保護に取り組んだ。また、漁協役員会への事前説明や地域住民への回覧板、人工リーフの説明用チラシの配布、イラスト入り説明看板等により漁業者や地域住民への周知を適切に行うとともに、砂浜に作業船のアンカーロープを設置するにあたり、地域住民にわかるように立ち入り制限区域を設けることにより、安全管理及び工程管理を適切に行った。また、コンクリート供試体の取り違い等を防止するためにNETIS登録「品質証明シール」を活用し、品質の確保に努めた。さらに、職場体験として、田名部中学校2学年から3人、むつ工業高校から2人を受入れた。以上のように、環境保護、安全管理、工程管理などに優れ、特に地元との調整が優秀であり、他の模範となる工事であることから青森県県土整備部優良工事表彰に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある下北地域県民局地域整備部長優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様並びにご協力を頂きました地域住民及び漁協関係者の皆様へ心より感謝申し上げます。

この受賞を励みとして、今後も安全・安心を第一に社訓である「人の道」を心に刻み、地域社会に貢献できるよう努力してまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
磯沼 睦夫



監理技術者
田中 潔利

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	田名部川総合流域防災工事		
受注者名	(株)橋本建設工業		
工事場所	むつ市苫生町地内	請負金額	38,632,000円
工期	令和元年10月2日～令和2年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和2年3月16日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	中村 洋平	優良技術者表彰	総括監督員 本間 康弘
工事内容	高水護岸工 L=75.6m、 低水護岸工 L=100.6m	主任監督員	櫻川 智之
		監督員	竹谷 俊

推薦理由

本工事は、漕艇の練習や大会等のイベントで利用される新田名部川ボートコース区間の右岸側において、親水護岸を整備する工事である。
 当該工事では、水際での重機作業により、建設重機から河川への油流出が懸念されたため、施工期間中は、油液処理キットを準備し、油流出の際には早急に対応できるよう体制を整えた。安全コンサルタントによる現場パトロールを実施し、安全管理を適切に行った。
 漕艇場は、普段は高校生の練習場かつ、年に数回は東北大会や国体予選等の競技場として活用されるため、施工期間が10月末から3月末までに限定される中、地元との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。
 以上のことから、本工事は、「環境保全及び安全衛生で他の建設業者の模範として特に顕著な成果を上げたもの」として他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

完成写真



担架・浮環を用いた救助訓練



敷鉄板のすり付け



油液処理キット



安全コンサルタントによる点検

受賞コメント

この度は、下北地域整備部長表彰及び優良技術者表彰を賜り、誠にありがとうございます。
 下北地域県民局地域整備部の職員の皆様をはじめ、地域住民の方々のご理解並びに、工事関係各位のご協力に心から感謝と御礼を申し上げます。
 この受賞を励みとし、安全・安心なものづくりを目指し、建設業を通し、地域の発展に貢献できるよう社員一丸となって、一層の研鑽と努力を重ねて参りますので、ご指導賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
橋本 大輔



主任技術者
中村 洋平

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	川内佐井線道路改良工事		
受注者名	株式会社 浜中土木		
工事場所	むつ市川内町田野沢山国有林地内	請負金額	178,848,800円
工期	平成30年4月25日～令和元年11月25日	成績評定点	83点
完成年月日	令和元年11月25日	推薦公所	下北地域整備部
主任(監理)技術者	坪田 忠雄	優良技術者表彰	総括監督員 岡 真二
工事内容	スノーシェッド下部工 L=81.4m	主任監督員	戸田 厚衛
		監督員	對馬 連太郎

推薦理由

本工事は、冬季間閉鎖となっている(主)川内佐井線において、スノーシェッドや雪崩予防柵等の防雪施設を実施し、冬季間の通行を可能とさせる下北広域避難路確保対策事業の一環として、スノーシェッドの下部工L=81.4mを施工したものである。道路線形上、路面排水が床掘内部へ流入することが想定されたことから、シートやアスカーブ等の設置により路面排水の処理を適切に行うとともに、風化の進んだ掘削法面についても、仮設モルタル吹付を実施することにより土砂の崩落を防止し、作業員の安全性と車両通行帯の確保を図ることができた。また、全ブロック中2ブロックにおいて地盤の支持力不足が判明し、工法の再検討に不測の期間を要したが、本県工事では初となる高耐久マイクロパイル工法(NETIS登録)による杭基礎を追加施工することにより、無事工事を完成させることができた。

以上のように、困難な自然的条件のなか、度重なる施工条件の変化にも速やかに対処できたことに加え、品質出来栄えが優れており、他の模範となる優良工事であることから、青森県県土整備部優良工事として推薦するものである。

工事写真等



シート養生とAsカーブ設置



高耐久マイクロパイル工法



工事完成状況



掘削法面への仮設モルタル吹付



下部工完成状況



全景

受賞コメント

この度は、下北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様、ご協力をいただいた関係各位の皆様には心より御礼申し上げます。

本工事におきましては、度重なる施工条件の変化に対応すべく、監督職員の皆様から協議事項の迅速な回答をいただき、スムーズに施工できたことに感謝申し上げます。

この受賞を励みに、更なる技術力および品質の向上に努め、地域社会へ貢献して参ります。



代表取締役
濱中 省三



監理技術者
坪田 忠雄

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道338号道路改良工事		
受注者名	野村建設 株式会社		
工事場所	青森県下北郡東通村大字砂子又地内	請負金額	96,433,200円
工期	平成30年10月3日～令和元年9月30日	成績評定点	84点
完成年月日	令和元年7月29日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	太田 尚英	優良技術者表彰	総括監督員 岡 真二
工事内容	施工延長 L=197.3m 道路改良工、舗装工	主任監督員	天内 大聖
		監督員	南 将之進

推薦理由

本工事は、国道338号道路改良事業(砂子又バイパス)の一環として、国道338号東通村砂子又地内において線形不良で視距の悪い区間及び事故危険箇所解消のための現道改良及び視距改良を実施したものである。
 (1工区 No.0～No.5 現道改良 2工区 No.15+3.9～No.21+1.2 視距改良)
 迂回路のない現道上及び現道脇の工事であり、役場や小中学校及び消防署等の自治体施設・防災施設が付近にある現場条件の中で、1工区及び2工区の工事用車両の出入り等により交通車両を規制するなかで、プレキャスト製品の積極的な利用や使用材料の工夫により現道交通への影響を低減させる取り組みにより施工中における苦情・トラブルなく円滑に工事を完成させた。
 以上のように、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」として他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【着工前】1工区

【完成】1工区

【特別講習状況】

(仮設発電機)

【着工前】2工区

【完成】2工区

■特長
 シタックコート舗装は、従来の舗装に比べ、
 ① 凍害防止効果が高い。凍害防止効果は、
 シタックコート舗装に比べて約2倍です。
 ② フォームレス工法により、各種形状
 の舗装が簡単に施工できます。
 ③ アスファルト舗装に比べて、約1/2
 のコストで施工できます。
 ④ 施工後のメンテナンスが容易です。

■養生時間短縮効果
 スーパータックゾールは、従来の舗装に
 比べて、養生時間を約1/2に短縮でき
 ます。

スーパータックゾール
ニチレキ(株)カタログより

(使用重機)

受賞コメント

この度は、栄えある下北地域県民局地域整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。御指導いただきました監督職員の皆様並びに関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。
 本工事は、一般交通車両の規制を最小限にとどめることを重点目標とし、長年蓄積したノウハウを活かし、様々な工夫を行い施工にあたりました。今後も今回の受賞を励みに、より一層の品質の向上と、徹底した安全管理の推進はもとより、地域を支える使命を担う建設業として郷土の発展に貢献できるよう努力を重ねてまいりたいと存じます。



代表取締役
棟方 和洋



監理技術者
太田 尚英

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	八戸高等学校普通教室棟改修工事		
受注者名	寺下建設 株式会社		
工事場所	八戸市長者四丁目地内	請負金額	115,304,200円
工期	令和元年8月2日～令和2年2月28日	成績評定点	82点
完成年月日	令和2年2月28日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	畠山 博人	優良技術者表彰	総括監督員 岸田 一彦
工事内容	外部改修工事一式 内部改修工事一式	主任監督員	田中館 盛
		監督員	田中 聡

推薦理由

本工事は、八戸高等学校普通教室棟の経年劣化した外壁及び屋上防水の外部改修と、トイレの衛生器具更新(洋式化)に伴う内部改修を行ったものである。

普通教室及び職員室が配置された普通教室棟での居ながら改修であり、教育活動への影響を最小限とするため、各階トイレを工区分けすることや、工事に伴う騒音や振動等が伴う各工程について積極的に学校と打ち合わせを行い、作業時間帯を区切る等の綿密で詳細な工程調整を行った。また、冬季施工となった外部改修の品質確保や出来形管理へ積極的に取組を行い、円滑に工事を完成させた。

以上、複雑な調整が求められる中で工程管理と品質出来えが優れており、他の模範となる優良工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、地域整備部長賞を賜り誠にありがとうございます。御指導頂きました監督職員の皆様をはじめ、学校関係者の皆様並びに工事関係者各位の御協力に心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、普通教室棟の改修工事であり、学校施設を使用しながらの施工となったことから、教職員、生徒の皆さんには御不便をお掛け致しましたが、皆様の御協力を頂き無事に完成させる事が出来ました。

今後は、今回の受賞を励みとし、品質と技術力の向上を目指して、地域社会の発展に貢献できるよう努力して参ります。



代表取締役
寺下 一之



監理技術者
畠山 博人

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	青森第一高等養護学校食堂棟改修電気設備工事		
受注者名	株式会社 シーケンスサービス		
工事場所	青森市大字西田沢字浜田 地内	請負金額	28,301,900円
工期	令和元年6月27日～令和2年1月9日	成績評定点	82点
完成年月日	令和2年1月9日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	佐藤 弘	優良技術者表彰	総括監督員 岸田 一彦
工事内容	電力設備工事 一式、受変電設備工事 一式、通信・情報設備工事 一式	主任監督員	佐藤 伸
		監督員	中野渡 歩

推薦理由

本工事は、青森第一高等養護学校の厨房拡張を行う工事である。

当該工事は施設を運営しながらの改修となることから、施設管理者と綿密に調整し、生徒の安全確保及び厳しい工程管理を行いながら施工した。さらに特出する点として、同時施工した機械設備工事にて整備する機器に基づき、工事内容を精査し、動力幹線のサイズダウンを行い、コスト削減を実現したところである。

また、工事資料を現場の状況を適切に反映し、丁寧かつ簡潔な資料作成を行った。

以上、施設利用者への安全配慮、工程管理及び提案や成果物作成等技術力が優れており、他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある東青地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠に有難う御座います。受賞にあたり、ご指導頂いた監督職員の皆様、工事に協力を頂いた教職員及び生徒の皆様、並びに協力業者の皆様にご心よりの感謝を申し上げます。

本工事は、養護学校の運営を最優先課題として施工しなければならず、工程・施工管理と安全管理に対する重要性が非常に大きい工事でした。その為、学校側と協議して少しでも生徒への影響が出ないように、電源関係など影響の大きな工事は、土日などの休校日に施工致しました。

今回の受賞を励みとし、弊社の目指す「更に使い易く効率的に・より快適に安全なシステムをトータルでサポートする」を目標に、常に実行出来るよう一層精進して参ります。

関係各位の皆様には、今後とも御指導御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
秋元 広光



主任技術者
佐藤 弘

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	三沢商業高等学校公共下水道切替工事				
受注者名	六ヶ所エンジニアリング 株式会社				
工事場所	三沢市春日台二丁目地内	請負金額	55,356,400円		
工期	令和元年8月2日～令和2年1月31日	成績評定点	81点		
完成年月日	令和2年1月31日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部		
主任（監理）技術者	石久保 順一	優良技術者表彰			
工事内容	給排水設備工事一式 電気設備工事一式			総括監督員	岸田 一彦
				主任監督員	佐藤 伸
		監督員	鈴木 丈裕		

推薦理由

本工事は、三沢商業高等学校において、公共下水道に切り替えるため、埋設排水管を更新し、浄化槽を撤去する工事である。本工事は、施設を使用しながらの施工であることから、生徒・教員等の安全確保のため、施設管理者と綿密に協議を行い、生徒・教員等の動線を考慮した施工範囲を細かく設定し、施工した。また、施工中に行き先不明な電線が発見された際は、主体的に対応策を検討したほか、浄化槽の撤去にあたっては、NETIS登録の山留め工法を活用するなど、新技術を活用しながら、円滑に工事を完遂した。以上、施設利用者への安全配慮及び工程管理等技術力が優秀であり、他の模範となる優良工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、東青地域県民局地域整備部長表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。ありがとうございます。

本工事は施設を使用しながらの工事のため、品質管理はもちろんのこと、生徒や保護者及び教職員、並びに学校関係者等の安全確保を最優先課題とし、新工法等を積極的に活用し、安全管理に取り組んで来たことが評価されたものと思います。

当社の基本理念である「企業は社会の公器である」のもと、地域社会の一員として社会と共存し貢献に努めてまいりました。この受賞を励みとし、今後さらに精進し地域社会の発展に寄与していきたいと思っております。

最後に、ご指導をいただきました監督職員の皆様、ご協力頂いた学校関係者、地域住民の皆様、協力業者の皆様には心より感謝申し上げます。



代表取締役
附田 妙子



監理技術者
石久保 順一

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	黒石高等学校校舎転用改修工事		
受注者名	高樋建設 株式会社		
工事場所	黒石市西ヶ丘地内	請負金額	31,247,700円
工期	令和元年10月17日～令和2年2月14日	成績評定点	81点
完成年月日	令和2年2月14日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	木村 政彦	優良技術者表彰	総括監督員 岸田 一彦
工事内容	建具改修工事一式 内装改修工事一式	主任監督員	田中館 盛
		監督員	田中 聡

推薦理由

本工事は、黒石高等学校と黒石商業高等学校を統合するため、実習教室等へ転用改修を行ったものである。

転用教室の実習教育が円滑に移行利用できるように、関係機関と綿密な打ち合わせを行ったほか、校内の分散された教室での工事であったが、生徒等の安全確保と教育活動への影響が最小限となるよう主体的かつ積極的な工程管理を行い円滑に工事を完成させた。

以上、品質、出来形が優れ、特に工程管理と関係機関との調整が優秀であったもので、他の模範となる優良工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある地域整備部優良表彰を賜り、誠にありがとうございます。

これも偏に監督員並びに関係各所によるご指導のもと無事、無事故無災害で完成することが出来ましたことで御座います。この栄えある機会を期に今後も切磋琢磨して、より一層の技術の向上を図ってまいりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。



取締役社長
高樋 治



主任技術者
木村 政彦

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	青森県環境保健センター空気調和設備改修機械設備その他工事		
受注者名	株式会社 鹿内組		
工事場所	青森市東造道一丁目地内	請負金額	84,657,100円
工期	令和1年6月29日から令和2年3月20日まで	成績評定点	80点
完成年月日	令和2年3月19日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	金澤 貴幸	優良技術者表彰	総括監督員 岸田 一彦
工事内容	空気調和設備工事 一式、自動制御設備工事 一式、建築工事 一式、電気設備工事 一式	主任監督員	佐藤 伸
		監督員	西村 三郎

推薦理由

本工事は、青森県環境保健センターの空気調和設備の機器更新工事である。

当該施設は、公害の防止その他の環境の保全上必要な調査及び試験研究を行っており、室の一部は厳格な温湿度管理が求められるため、更新となる機材の選定及び機材の総合調整は厳格に行う必要がある。また、本工事は調査及び試験研究等を行いながらの改修となるため、工程の制約が非常に厳しい工事であった。そのような状況下で、施工者は施設管理者と綿密な打ち合わせを行い、機材の更新順や搬入計画等を、詳細な計画を立てることにより、施設運営に支障をきたすことなく、工期内にゆとりをもって総合調整まで確実に実施することができた。

以上、施設を運営しながらの厳しい制約がある中で、安全・確実に施工した、他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は地域整備部長表彰という栄誉を賜り誠にありがとうございます。ご指導頂きました監督職員の皆様ならびに、ご協力頂きました関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

本工事は施工に際して施設の日常業務を停止できないなど様々な制約がございましたが、施設管理者との綿密な打合せ、作業工程及び施工方法の工夫により、トラブルの発生もなく無事故、無災害で工期内完成に至ることが出来ました。

今回の受賞を励みとし、さらに住み良い郷土づくりに貢献できるよう、より一層品質と技術の向上を目指し努めてまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻の程宜しく申し上げます。



代表取締役社長
鹿内 雄二



主任技術者
金澤 貴幸

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	埋蔵文化財調査センター新館B棟改修電気設備工事		
受注者名	青森相互電設株式会社		
工事場所	青森市大字新城字天田内地内	請負金額	65,505,240円
工期	平成30年8月18日～令和元年6月14日	成績評定点	80点
完成年月日	令和元年6月14日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	村田 謙一	優良技術者表彰	総括監督員 岸田 一彦
工事内容	電力設備工事一式 構内配電線路工事一式 動力設備工事一式 通信・情報設備工事一式 昇降機設備工事一式	主任監督員	佐藤 伸
		監督員	古川 大地

推薦理由

本工事は、埋蔵文化財調査センター新館B棟の電気設備全面改修を行ったものである。施設を運用しながら改修となったため、施設管理者及び別途発注されたLAN設備や機械警備業務の受託者と綿密に工程調整を行い、円滑に工事を完成させた。また、室の収容人員が変動するという施設の利用形態を考慮し、コンセント増設等が容易となるよう施工したり、現地調査により地下埋設物が判明した際に、速やかに敷設経路を変更するなど、様々な問題に積極的かつ主体的に対応し、円滑に工事を完遂した。

以上、施設を運用しながらの厳しい制約がある中で、関係機関との調整が優秀であり、他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度、東青地域整備部長表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。ご

受賞にあたり、ご指導いただきました監督職員の皆様、ならびにご協力いただきました関係者の皆様に、心から感謝とお礼を申し上げます。

この賞を励みとして、さらなる技術力向上と高品質確保に努めたいと思いますので、監督職員をはじめ関係各位の更なるご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役
島谷 浩司



主任技術者
村田 謙一

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	青森港地方創生拠点施設新築工事		
受注者名	紺野建設 株式会社		
工事場所	青森市本町三丁目地内	請負金額	360,347,400円
工期	平成30年10月16日～令和元年 6月30日	成績評定点	80点
完成年月日	令和元年 5月31日	推薦公所	県土整備部 港湾空港課
主任(監理)技術者	三上 隆志	優良技術者表彰	総括監督員 川越 秀徳
工事内容	新築工事 一式 (建築工事・電気設備工事・機械設備工事)	主任監督員	岩間 香織
		監督員	常田 明

推薦理由

本工事は、青森港本港地区新中央埠頭において、急増するクルーズ船の寄港時におけるC I Q (税関、出入国管理、検疫)に対応し、また、物産販売や観光案内を行うためのターミナル施設を新築する工事である。

施工箇所が港湾のふ頭の先端に位置するため、強風や風雪に常時さらされる過酷な環境下であり、また、建築資材の需要逼迫のあおりを受け鉄骨材の搬入に不測の時間を要したが、鉄骨材建て込みより先行して土間コンクリート打設を行うなど工程管理に工夫を凝らし、時間的制約を克服し、工期の短縮に努めた。

さらに、施工箇所が港湾岸壁の直背後であり、建物基礎部分の直下は基礎捨石及び吸出防止用シートが敷設されているなど現場条件により杭基礎形式が不可であったが、地盤改良による直接基礎形式の適切な工法の採用により、使用資機材の省力化といった経済性の確保と工期の短縮を図った。

以上のように、困難な施工条件の中でも、工程管理及び生産性向上の取組みが優れており、他の模範となる優良工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

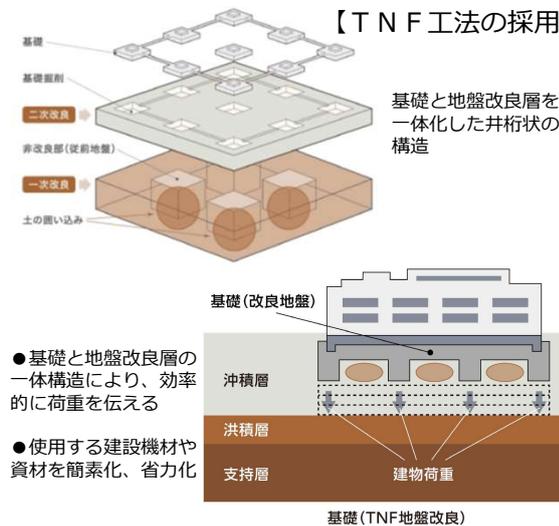


外 観



内 観

【TNF工法の採用】



基礎と地盤改良層を一体化した井桁状の構造

●基礎と地盤改良層の一体構造により、効率的に荷重を伝える

●使用する建設機材や資材を簡素化、省力化

基礎(改良地盤)

沖積層

洪積層

支持層

建物荷重

基礎(TNF地盤改良)



雪囲い設置による施工効率化と品質管理の向上



鉄骨材建て込みより先行して土間コンクリートを打設した施工手順の工夫

受賞コメント

この度は、栄誉ある「県土整備部港湾空港課長表彰」を賜り、誠にありがとうございます。ご指導をいただきました監督職員の皆様、並びにご協力をいただいた関係各位の皆様には、心より感謝申し上げます。

この受賞を励みとし、地域の皆様とともに歩み、地域社会の向上発展に貢献できるよう、社員一丸となって、より一層の努力を重ねてまいります。今後とも、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
奥山 勝茂



監理技術者
三上 隆志